

新教育委員に 氏家良美さん選任



10月1日、新しい教育委員として字東町在住の氏家良美さんが選任されました。氏家さんは、町内で会社を経営し、商工会青年部でも活動を続ける一方、幼少期より判官太鼓保存会で技術を学び、現在は指導者として活躍されています。今後は、教育委員会などを通して町教育行政に携わることとなります。

新冠中学校学校祭 くみんなのでつくる物語



10月4日と7日の2日間、新冠中学校学校祭が行われました。1日目は、中学校体育館で各学年の舞台発表やバザーなどが行われました。2日目は、レ・コード館で合唱コンクールが行われ、各クラスごとに練習を続けてきた、課題曲「あすという日が」と自由曲を発表しました。

第3回秋のおたのしみひろば 絵本と音楽にふれるひととき



10月6日、町民センターで秋のおたのしみひろば実行委員会（西村悦子会長）主催による催しが行われ、約200名の親子が参加しました。前半は「びつくり箱」の大型絵本の読み聞かせや「キンダーハウス」の手遊び歌などが披露され、後半は、日高町で活動する「ウインドアンサンブルポニー」の演奏が行われました。フィナーレは、放課後子ども教室の子どもたち11名が演奏に参加して合奏が行われ、幕を閉じました。終了後には、新冠町女性コミュニケーションティ会議で製作した手作りお菓子をふるまわれました。

ま ち の 話 題

あ れ こ れ

にいかつぷ観光協会 ほのぼのスタンプラリー抽選会



10月18日、にいかつぷ観光協会が4月から9月まで実施していた「ほのぼのスタンプラリー2013」の抽選会が行われ、町特産品など豪華商品の当選者45名が決定しました。このスタンプラリーは、町内の観光施設を回りスタンプを集めるもので、今年の応募は632件と、昨年の1.5倍となりました。

新冠町民文化祭開催 作品展・芸能発表会



10月18日から20日の3日間、レ・コード館で、新冠町文化協会（藤井幸男会長）主催による第44回新冠町民文化祭総合作品展が行われました。作品展には、書道や陶芸、絵画などのサークルの展示のほか、小中学校の生徒が製作した作品が展示され、期間中695名の来場がありました。また、27日には、同会場で芸能発表会が行われ、16サークルが出演。約3時間に渡り日本舞踊やダンス、民謡や合唱などが発表されました。会場に訪れた来場者と出演者、計320名は、芸術の秋のひとときを楽しんでいました。

中村陸男さん 全国自治会連合会表彰受賞



10月18日、新冠中央自治会会長中村陸男さんが、全国自治会連合会表彰を受賞されました。中村さんは、町内33自治会をまとめる自治会連合会会長、また、北海道町内会連合会理事及び副会長を務められ、住民福祉の向上と住みよい町づくりに寄与されたことが認められ、この度の受賞となりました。

新冠小学校・認定こども園 幼小連携避難訓練



10月22日、新冠小学校児童231人と認定こども園園児70名が合同で避難訓練を実施しました。訓練は、地震後に大津波警報が発令されたという想定で実施され、子どもたちは先生と一緒に、東町の避難階段を駆け上りました。避難に要した時間は、こども園からは7分、小学校からは17分30秒でした。

第43回剣道スポーツ少年団 日高大会



10月27日、町民スポーツセンターで、剣道スポーツ少年団日高大会が開催され、管内から100名を超える選手が集まり、個人戦・団体戦、各6部門に分かれて競技が行われました。選手たちは、試合前に一礼すると、気合の入った声を響かせながら竹刀を交え、日ごろの鍛錬の成果を競い合いました。

株式会社ハタナカ昭和より 多額の寄附



10月28日、株式会社ハタナカ昭和（代表取締役 畑中修平）より町に対し100万円の寄附がありました。同社は、今年会社創立50周年を迎えたことを記念し、町に寄附を行ったものです。この寄附金は、同社の意向により、町政発展事業のために使われます。



日高中部消防組合 消防署新冠支署 新冠消防団 秋季消防演習

10月20日、消防署新冠支署裏にある屋外訓練場において、新冠消防団全6分団109名が参加し、秋季消防演習が行われました。全分団が合同で行った火災防犯訓練は、消防庁舎で火災が発生した想定で行われ、全分団が協力して、中継、放水を行い、消火活動における実践訓練を行いました。